

図2 「雨が降ったとき川の変化についてわかる」の平均値の推移

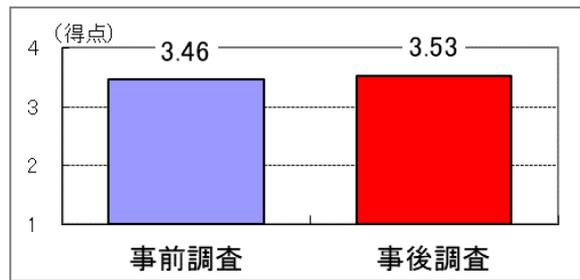


図3 「大雨による災害を身近に感じる」の平均値の推移

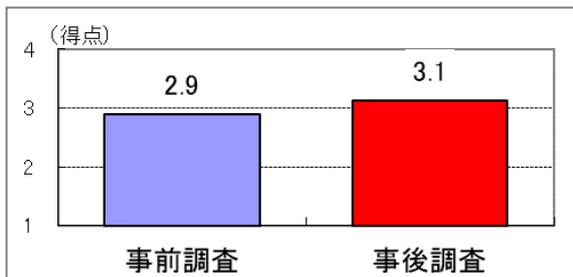


図4 「雨や川のことをもっと知りたい」の平均値の推移

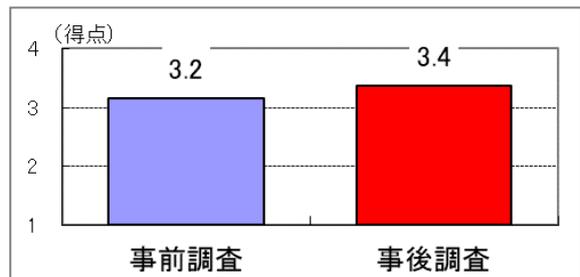


図5 「災害が起きた時、安全に避難することができる」の平均値の推移

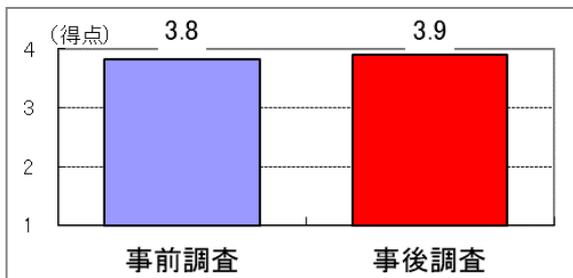


図6 「災害時の助け合いや気配りが大切だと思う」の平均値の推移

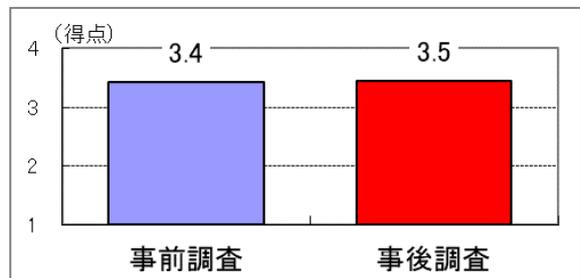


図7 「災害時にボランティア活動などに参加したい」の平均値の推移

表1 各校における事業の総体的な評価

評価内容	目標値	全体	南富小	南富西小	南富中	南富高	
1) 管理職のほかに、学校安全を推進するための中核となる教員を公務分掌に位置付けている学校の割合	100%	100%	次年度 位置付け	次年度 位置付け	次年度 位置付け	次年度 位置付け	
2) 学校安全に関する校内会議や研修等を実施し、危機管理マニュアルの見直しや内容の周知などを行い、日頃の安全教育・安全管理や危機発生時における各教職員の役割について、共通理解を図っている学校の割合	100%	100%	実施済	実施済	実施済	実施済	
3) 学校安全の取組に関する授業公開や成果報告会、研修会等を実施し、他校や地域への情報共有を行った学校の割合	100%	100%	実施済	実施済	実施済	実施済	
4) 自然災害に理解を深める防災教育を継続的に行い、自然災害に関する知識の習得及び理解が向上した児童生徒の割合 ※事後アンケート調査「雨や川のことについて、もっと知りたいですか。」の項目で「とても知りたい」「知りたい」と回答した割合	80%	事前	70.5%	85%	80%	60%	57%
		事後	88.0%	89%	100%	81%	82%
5) 学校・家庭・地域が連携した避難訓練及び引き渡し訓練を実施し、主体的に行動する態度の育成が向上した児童生徒の割合 ※事後アンケート調査「災害が起きた時、安全に避難することができそうですか。」の項目で「できる」「たぶんできる」と回答した割合	80%	事前	73.0%	78%	47%	84%	83%
		事後	95.5%	89%	100%	97%	96%
6) 学校・家庭・地域が連携した避難訓練及び引き渡し訓練を実施し、主体的に行動する態度の育成が向上した保護者等の割合 ※事後アンケート調査「家庭でできる防災活動（避難所や避難ルートの確認、非常時持出品の確認等）に取り組んでみたいと思いますか。」の項目で「そう思う」「だいたいそう思う」と回答した割合	70%	事前	53.5%	54%	54%	57%	49%
		事後	90.8%	95%	92%	90%	86%